

## ◆著者紹介

よこふじた まこと  
横藤田 誠

広島大学大学院人間社会科学研究科教授

[執筆担当]

第1～3講, 第6～8講, 第12～14講

[主要著書]

『法廷のなかの精神疾患——アメリカの経験』(日本評論社, 2002年)

『精神障害と人権——社会のレジリエンスが試される』(法律文化社, 2020年)

『謎解き 日本国憲法』(共著, 有信堂, 第1版2010年, 第2版2016年)

『裁判所は「権利の砦」たりうるか』(編著, 成文堂, 2011年)

なかさかえ みこ  
中坂恵美子

中央大学文学部教授

[執筆担当]

第4講, 第5講, 第9～11講, 第15～17講

[主要著書]

『難民問題と「連帯」——EUのタブリン・システムと地域保護プログラム』(東信堂, 2010年)

『国際法入門——逆から学ぶ』(共著, 法律文化社, 第1版2014年, 第2版2018年)

『日本の法』(共著, 日本評論社, 第1版2017年, 第2版2020年)

『包摂・共生の政治か, 排除の政治か——移民・難民と向き合うヨーロッパ』(共著, 明石書店, 2019年)